

資料編

I 本事業の検討経過と検討委員会

(1) 本事業の検討経過

[こどもクリエイティブタウンの検討経過]

日時	懇話会・検討委員会	市民意見聴取等
平成 21 年		
10月29日	第1回懇話会	
11月27日	第2回懇話会	
12月18日	第3回懇話会	
12月13日		市民活動団体（清水区内）との意見交換会
平成 22 年		
1月14日	第4回懇話会	
2月15日		パブリックコメント（3月16日まで）
3月26日	第5回懇話会	
3月末	「(仮称) こどもクリエイティブブランド基本構想」策定	
4月23日	検討委員会市民委員公募（5月26日まで）	
6月 5日		第1回市民ワークショップ
6月19日		第2回市民ワークショップ
7月 3日		第3回市民ワークショップ
7月14日	第1回検討委員会	
8月 3日		子ども会子ども役員ワークショップ
8月 9日		市政モニターアンケート調査（8/22まで）
8月14日		清水区子ども会リーダーズワークショップ
8月24日	第2回検討委員会	
9月13日	第3回検討委員会	
9月		学校アンケート調査（10月まで）
10月12日	第4回検討委員会	
平成 23 年		
2月 8日	第5回検討委員会	
3月末	「(仮称) こどもクリエイティブタウン整備・運営計画（案）」作成	
7月29日	こどもクリエイティブタウン利用プログラム検討委員会（9/13,11/7）	
9月 2日	第6回検討委員会	
9月18,19日	こどものまち「ミニ・しずおか」開催	
	第7回検討委員会	
11月	「こどもクリエイティブタウン整備・運営計画」策定	

※懇話会「(仮称) こどもクリエイティブブランド基本構想策定懇話会」の略

※検討委員会「(仮称) 静岡市こどもクリエイティブブランド検討委員会」の略

※市民ワークショップ「(仮称) 静岡市こどもクリエイティブブランドを考える市民ワークショップ」の略

(2) (仮称) 静岡市こどもクリエイティブブランド検討委員会

[(仮称) 静岡市こどもクリエイティブブランド検討委員会設置要綱]

(趣旨)

第1条 静岡市は、清水駅西第一地区市街地再開発ビル内に、平成24年度に開館を予定する(仮称)静岡市こどもクリエイティブブランド(以下「こどもクリエイティブブランド」という。)の整備に関し、施設内容、運営方法等の検討を行うため、(仮称)静岡市こどもクリエイティブブランド検討委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) こどもクリエイティブブランドの施設内容に関する事。
- (2) こどもクリエイティブブランドの管理運営方法に関する事。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、こどもクリエイティブブランドの整備に関し、市長が必要があると認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員8人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験がある者
- (2) 経済団体を代表する者
- (3) 市民活動団体を代表する者
- (4) 市民
- (5) 市立小学校又は市立中学校の校長
- (6) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要があると認める者

3 市長は、前項第4号に掲げる委員の選任に当たっては、公募の方法によるよう努めるものとする。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、第1条に規定する委員会の設置目的を達成した時までとする。

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、委員会の会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 会長は、委員会の会議の議長となる。
- 5 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、副会長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集する。

2 委員会は、必要があると認めるときは、委員会の会議に関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は経済局商工部産業政策課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成22年4月8日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、第1条に規定する委員会の設置目的を達成した時にその効力を失う。

[平成 22 年度 (仮称) こどもクリエイティブランド検討委員会 委員名簿]

No.	氏 名	区 分	所 属 等
1	五十嵐 仁	経済団体	静岡商工会議所専務理事
2	磯谷 臣司	市民	公募
3	塩坂 健一	市立小学校	静岡市立清水興津小学校校長
4	鍋倉 伸子	市民活動団体	NPO法人清水ネット代表理事
5	野口 直秀	経済団体	静岡市清水商店街連盟相談役
6	水崎 郁美	市民	公募
7	望月 積	学識経験者	東京藝術大学名誉教授
8	山本 伸晴	学識経験者	常葉学園短期大学・前学長

(50音順)

オブザーバー・事務局名簿

■オブザーバー

都市局都市計画部市街地整備課

保健福祉子ども局子ども青少年部子育て支援課

株式会社丹青社 (H22のみ)

■事務局

H22 経済局 [経済局長 鈴木孝 / 商工部長 渡邊昇 / 産業政策課]

H23 経済局 [経済局長 靱矢雅浩 / 商工部長 渡邊昇 / 産業政策課]

Ⅱ 入館者数予測方法

(1)入館者数の予測方法の選択

- 入館者数の予測には、「類似施設の実績からの予測」と「本施設の定員・事業量からの予測」の2つの方法を用いました。その結果に基づいて比較したところ、「本施設の定員・事業量からの予測」の方が優れていると考えられるため、本計画の入館数の予測方法として採用することとします。

[予測方法の比較表]

予測方法	類似施設の実績からの予測	本施設の定員・事業量からの予測
概要	設定した諸条件において共通性の多い施設を抽出し、その施設の入館者数実績と都市圏人口等の基礎的な指標との相関性から当施設の入館者数を予測する方法	本施設の定員及び実施予定の事業量を基に、入館者数を積み上げて予測する方法
適否	否	適
理由	代表的な基礎的指標である都市圏人口、施設規模と、入館者数の間に相関性が見られなかったため、この方法による予測は困難である。	実績など根拠に基づくものではないため客観性に劣るが、積み上げによるので説明の明確性は高い。実際に実施する事業との関連性が強く、運営のための指標としても優れている。

(2)類似施設の実績からの予測

■類似施設の抽出

- 既存の類似施設の入館者数データなどを参考にして予測します。
- 参考とする類似施設については、以下の点をふまえて抽出します。
 - ・ 公設であること
 - ・ 設定した諸条件において、本施設との共通項が多いこと（設置目的や活動の方針、内容など）
 - ・ 抽出した施設の中で、来客に影響の大きい立地を重視し、本施設と同じく中心市街地の駅付近に立地する施設を選択。

[既存の類似施設とその特性]

○：本施設の特性に共通する場合

施設名	設置目的		活動内容		活動方針	立地	備考
	次世代育成	地域活性化	仕事体験	ものづくり体験	ソフト重視	中心市街地	
釧路市こども遊学館	○			△	○	○	科学館展示的要素など、固定の展示物の占める割合が高い。
霊山こどもの村遊びと学びのミュージアム(※1)	○			○	△		参加体験型チルドレンズ・ミュージアム。アート作品の展示あり。
町田市子どもセンターばあん	○			○			プログラム等はなく、高校生までが自由に利用する。
浜松こども館	○			△	○	○	遊びに重きが置かれ、ワークショップにてものづくりを実施
愛知児童総合センター	○			○			大型遊具、科学館展示的要素あり。
豊橋市こども未来館ここにこ	○	○	△	○	△	○	仕事体験ができるキットを常設。
MAP みえこどもの城	○			○	△		イベントの運営に重きが置かれた、参加体験型施設。
富山県こどもみらい館	○			○	△		大型遊具あり。
キッズプラザ大阪	○		○	○	△	○	科学館展示的要素など、固定の展示物の占める割合が高い。
篠山チルドレンズミュージアム	○			○	○		工作や自然観察など、幅広いワークショップを展開。
北九州市立こどもの館HOW!	○			△	○	○	工作のスペースではボランティアがサポート。
沖縄こどもの国ワンダーミュージアム	○			○	△		科学館展示的要素あり。ワークショップにてものづくりを実施。

※1 福島県伊達市。

(各施設の概要は(Ⅲ)参照)

- ↓
- 入館者数想定の一参考とする類似施設

 - ① 釧路市こども遊学館
 - ② 浜松こども館
 - ③ 豊橋市こども未来館ここにこ
 - ④ キッズプラザ大阪
 - ⑤ 北九州市立こどもの館 HOW!

■参考とする類似施設の基本データ

- 参考とする類似施設について、公開されているデータを整理し、本施設の入館者数想定に活用します。

[参考とする類似施設の入館者データ（平成21年度）]

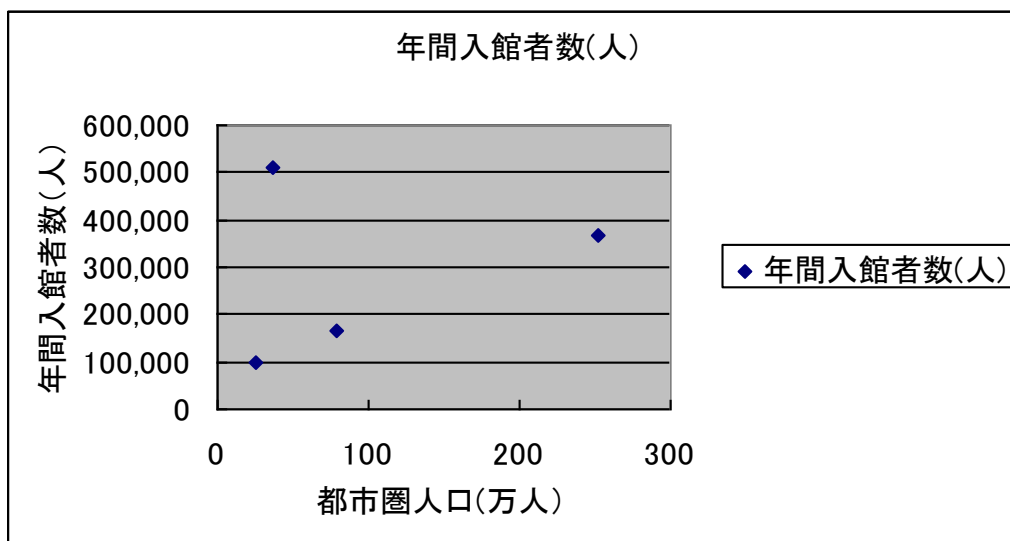
			釧路市 こども 遊学館	浜松 こども館	豊橋市 こども 未来館 ここにこ	キッズ プラザ 大阪	北九州市立 こどもの 館 HOW!
都市圏人口(万人)			25.6	79.2	36.5	252.5	111.3
面積(m ²)			7027	3004	7,215	8343	5,500
年間入館者数(人)			97,424	167,736	510,411	365,486	556,195 *1
年間開館日数							
属性別	未就学 児	3歳未 満	28,201				
		3歳以 上				88,709	
	小・中学生		25,470			124,986	
	高校生		689			151,791	
	大人・大学生		38,151				
	減免（団体引率者、 障害者）		4,215				
	生きがい手帳持参 （65歳以上、半額）		698				
	（団体）		内数 2,228			内数 144,992	
利用空間別	体験空間				252,914		116,472
	交流空間				133,135		396,675
	子育て空間				124,362 (48968 組)		
	（貸しスペース）						43,048
休日・平日の別	休日 1400人× 140日＝ 196000	人数			392,779		
		日数	154	160	153	155	165
		日平均			2,567		
	平日 650人×160 日＝ 1040000	人数			117,632		
		日数	162	189	156	153	173
		日平均			754		
	合計 1000人× 300日＝ 300,000	人数			510,411		
		日数	316	349	309	308	338
日平均				1,652			

*1 コーナーごとにカウントした利用者数の総計（延べ人数）であるため、重複があり、来館者数としての正確な数値ではない。また、貸しスペースの利用者 43,048 人を含む。

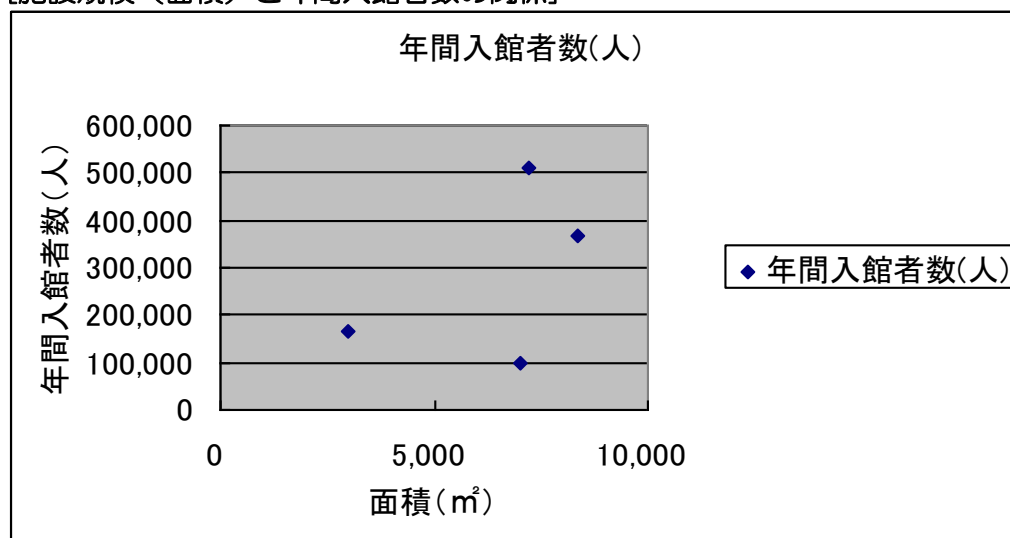
■類似施設の年間入館者数と都市圏人口、施設規模との相関性

- 前節で抽出した類似施設の入館者数から、本施設の入館者数を予測するために、基礎的な指標との相関性を分析しました。ここでは、基礎的な指標として「都市圏人口」と「施設規模」を取り上げています。
- 以下のグラフが示すように、類似施設の年間入館者数と都市圏人口、または施設規模の間に明確な関係性が見られません。
- これらの結果より、類似施設のデータから本施設の入館者数を推計することは困難と判断します。

[都市圏人口と年間入館者数の関係]



[施設規模（面積）と年間入館者数の関係]



Ⅲ 類似施設概要

- 本事業において参考となる、既存の類似施設の概要を、以下にまとめます。


【施設名】 釧路市こども遊学館	
【住所】 北海道釧路市幸町 10-2	【概要】 科学館と児童館の機能を併せ持つ複合施設。 ●構成 <ul style="list-style-type: none"> ・さんさんひろば（すなば） ・あそびらんど（ロッククライミング、キッズテント、ネットジャングル、おはなしハウス等） ・ふしぎらんど（光・水・風・振動のプレイテーブル、宇宙・地球・生命ウォッチング等） ・ものしりらんど（実験・創作工房、ものしり研究所） ・プラネタリウム ●イベント・ワークショップ等 <ul style="list-style-type: none"> ・毎日2回簡単工作ワークショップを、毎週土日祝日にサイエンスショーを開催。 ・毎週末に紙芝居や絵本の読み聞かせを行うおはなし会を、平日には幼児向けのおはなしタイムを実施。 ・季節行事や親子遊び、実験教室等も開催。大人向けには、「成人楽習」のプログラムが実施される。 ・プラネタリウムでは、一般向け、幼児向け、家族向けの番組を投影。夜間特別投影を行うこともある。
【設立主体】 釧路市	
【運営主体】 釧路市民文化振興財団、特定非営利活動法人こども遊学館市民ステーション	
【開館時間】 9:30～17:00 休館：月曜日、12/31～1/5	
【入館料】 幼児無料、小中学生 100 円、高校生 200 円、大学生・一般 500 円	
【施設規模】 延床面積：5,884 ㎡ 地上 5 階	
【入館者数】 97,424 人（平成 21 年度）	

【施設名】 霊山こどもの村 遊びと学びのミュージアム	
【住所】 福島県伊達市霊山町石田字宝司沢 9-1	【概要】 参加体験型のチルドレンズミュージアム。 ●構成 <ul style="list-style-type: none"> ・アースフロア（「アートとサイエンス」に関わるアーティストの作品、参加型機器の常設展示） ・アートフロア（ワークショップスタジオ、プレイスペース、絵本ライブラリ、企画展示スペース） ●イベント・ワークショップ等 <ul style="list-style-type: none"> ・毎週土曜日に、のこぎりやかなづちを「自由木工」を開催。ミュージアムスタッフがサポート。 ・日曜祝日は様々な講師を招き、霊山の独自性を考慮しながら、自然・芸術・科学をテーマとしたワークショップを開催。
【設立主体】 伊達市	
【運営主体】 伊達市	
【開館時間】 9:00～16:30 休園：水曜日（祝日の場合は開園）、12/16～3月下旬までは冬季休園	
【入館料】 子ども 300 円、大人 600 円	
【施設規模】 延べ床面積：1,160 ㎡ 地上 2 階	
【入館者数】 37,764 人（平成 21 年度）	

【施設名】 町田市子どもセンターばあん	
【住所】 東京都町田市金森1700-9	【概要】 子どもたちのあそび、成長、発達の拠点となる子どもセンター ●構成 ・あとりえ（造形室） ・セトル（多目的室） ・ちゃっと（乳幼児コーナー、読書・談話コーナー） ・ロフト（プレイルーム） ・スタジオ（音楽スタジオ ※中学生以上向け） ●イベント・ワークショップ等 ・水・金・日曜日が料理の日、月・木・土曜日が工作の日。
【設立主体】 町田市	
【運営主体】 町田市	
【開館時間】 10:00～21:00（小学生以下は18:00まで） 休館：火曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、12/28～1/4	
【入館料】 無料	
【施設規模】 延床面積：1,338㎡ 地上3階	
【入館者数】 68,897人（平成21年度）	

【施設名】 浜松こども館	
【住所】 浜松市中区鍛冶町100-1	【概要】 児童が健全に遊び、創造的な体験、交流をする屋内施設 ●構成 ・ボールプール ・カプラ積み木コーナー ・空中トンネル ・乳幼児広場 ・ままごとコーナー ・おやつ工房 他 ●イベント・ワークショップ等 ・おやつ工房では毎週末、おやつを手作りするプログラムを開催。 ・ワークショップの部屋では、粘土や木などを用いた工作やお絵かきを毎週末実施。 ・毎週木曜日、サウンドプレイルームふれあい遊びや手遊び、歌遊びなどを行う親子ふれあいタイムを設けている。
【設立主体】 浜松市	
【運営主体】 財団法人浜松市文化振興財団	
【開館時間】 10:00～17:00（土日祝日は18:00まで） 休館：第2水曜日、年末年始（12/29～1/1）	
【入館料】 未就学児無料、小中高生100円、大人200円	
【施設規模】 延床面積：3,004㎡ 商業ビル内に併設	
【入館者数】 167,736人（平成21年度）	




【施設名】 愛知県児童総合センター	
【住所】 愛知県愛知郡長久手町熊張 愛・地球博記念公園内	【概要】 「あそび」をテーマにした屋内大型児童館 ●構成 ・遊びのスタジオ（様々な素材で遊ぶ） ・とことこのへや（幼児コーナー） ・発見ゾーン「あそびラボ」（新しいメディアと遊ぶ） ・キッチンスタジオ（食べる・遊ぶプログラム） ・アトリウム（建物全体が遊具） ・ロボットシアター（ロボットの演奏会） 他 ●イベント・ワークショップ等 ・遊びのプログラムを随時開催
【設立主体】 愛知県	
【運営主体】 財団法人愛知公園協会	
【開館時間】 9:00～17:00 休館：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始	
【入館料】 中学生以下無料、その他 300 円	
【施設規模】 延べ床面積：7600 m ² 地上 3 階	
【入館者数】 416,698 人（平成 21 年度）	

【施設名】 豊橋市こども未来館ここにこ	
【住所】 愛知県豊橋市松葉町三丁目 1 番地	【概要】 仕事体験、まち体験のプログラムなどを開催する活動・交流拠点 ●構成 ・子育てプラザ（0～3 歳児と保護者対象。遊具で遊ぶ、講座を受ける、歌やおはなし） ・体験・発見プラザ（幼児～小学生対象。まち空間、まちづくりセンター、各種工房、体験プログラム） ・集いプラザ（ここにこ広場、ギャラリーストリート、企画展示室、スタジオ等） 他 ●イベント・ワークショップ等 ・地元の職人などが講師になり、仕事体験プログラムを実施。
【設立主体】 豊橋市	
【運営主体】 豊橋市、こども未来館小学館グループ	
【開館時間】 9:30～17:00（一部 21:00 まで） 休館：水曜日（祝休日の場合は開館）、年末年始（12/29～1/1）	
【入館料】 体験・発見プラザのまち空間のみ有料 小中高校生 100 円、大人 200 円	
【施設規模】 延床面積：7,215 m ² 地上 2 階地下 1 階	
【入館者数】 510,411 人（平成 21 年度）	


【施設名】 MAP みえこどもの城	
【住所】 三重県松阪市立野町 1291 中部台運動公園内	【概要】 イベント運営・参加体験型の児童厚生施設 <ul style="list-style-type: none"> ●構成 <ul style="list-style-type: none"> ・サイエンスルーム（科学工作、実験、観察） ・プレイランド（滑り台、ふわふわ遊具、クライミングウォール等） ・舞台スペース（各種発表会等） ・アートスペース（創作体験、簡単工作） 他 ●イベント・ワークショップ等 <ul style="list-style-type: none"> ・クライミングウォール選手権、ドームシアター上映会、出張イベント等実施。 ・毎月第3日曜日は舞台スペースにおいて、「家庭の日」として親子で楽しめる無料イベントを開催。イベントのない日は「あそぼうコーナー」として無料で楽しめる遊具が並び。
【設立主体】 三重県	
【運営主体】 財団法人三重こどもわかもの育成財団	
【開館時間】 9:30～19:00 休館：不定期	
【入館料】 無料（メニューやイベントにより有料）	
【施設規模】 延床面積：5,500㎡ 商業ビル内に併設	
【入館者数】 225,112人（平成21年度）	



【施設名】 富山県こどもみらい館	
【住所】 富山県射水市黒河字高山 4774 番 6 県民公園太閤山ランド内	【概要】 「集い遊び学ぶ」がテーマの子供文化創造拠点 <ul style="list-style-type: none"> ●構成 <ul style="list-style-type: none"> ・みる・読むゾーン（ギャラリー、ライブラリー、キンダールーム） ・集うゾーン（プレイホール、ワークショップホール、幼児コーナー、パソコンルーム、屋上遊具等） ・創るゾーン（クラフトコーナー、工房、キッチンルーム） ・その他のゾーン（休憩ロビー） ●イベント・ワークショップ等 <ul style="list-style-type: none"> ・週末にはプレイホールを使用して、「かえっこパズル」「カプラで遊ぼう」「遊具で遊ぼう」などのワークショップを実施。 ・工房、クラフトコーナー等では、工作のワークショップを行い、作品を展示。
【設立主体】 富山県	
【運営主体】 財団法人 富山県民福祉公園	
【開館時間】 9:00～17:00（GW、プール開催中は 18:00まで） 休館：火曜日（祝日の場合翌日）、年末年始	
【入館料】 無料	
【施設規模】 延床面積：4,014.5㎡ 地上2階一部地下1階	
【入館者数】 196,057人（平成21年度）	

【施設名】 キッズプラザ大阪	
【住所】 大阪市北区扇町 2-1-7	【概要】 遊んで学べるこどものための博物館 <ul style="list-style-type: none"> ●構成 <ul style="list-style-type: none"> ・どんなもん階（インフォメーション等） ・つくろう階（創作工房、コンピューター工房等） ・あそぼう階（こどもの街、キッズストリート等） ・やってみる階（キッズスタジオ、自然・科学等） ●イベント・ワークショップ等 <ul style="list-style-type: none"> ・平日・休日とも諸室でイベント・プログラムを実施。
【設立主体】 大阪市	
【運営主体】 財団法人大阪市教育振興公社 キッズプラザ大阪	
【開館時間】 9:30～17:00（土日・祝日は19:00まで） 休館：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/28～1/2）、臨時休館（4月、9月、12月）	
【入館料】 幼児 300 円、子ども 600 円、大人 1200 円	
【施設規模】 延べ床面積：8,343 ㎡ 複合文化施設内に併設	
【入館者数】 365,486 人（平成 21 年度）	
	

【施設名】 篠山チルドレンズミュージアム	
【住所】 兵庫県篠山市小田中 572	【概要】 廃校をリニューアルした体験型チルドレンズミュージアム <ul style="list-style-type: none"> ●構成 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもグラフィティ棟（昔のおもちゃの展示等） ・体験シアター棟（旧体育館。イベントスペース） ・チルドレンズガーデン（田植え・稲刈り体験） ・ごんた山（施設を取り巻く里山） 他 ●イベント・ワークショップ等 <ul style="list-style-type: none"> ・「豆」「米」「水」「土」「木」という切り口でワークショップを実施。 ・毎月第2土曜日の午後は「おとなりスタッフとあそぼう」と題し、支援団体のスタッフが様々な工作やものづくりのブースを出す。 ・様々なアーティストをゲストに迎え、アーティストならではのワークショップも実施。
【設立主体】 篠山市	
【運営主体】 篠山市	
【開館時間】 10:00～17:00 休館：3月～11月 月・火曜日（夏休みは火曜日のみ） 12月～2月 月～金曜日	
【入館料】 幼児 150 円、小人 400 円、大人 600 円	
【施設規模】 延床面積：3,057 ㎡ 地上 1 階	
【入館者数】 約 54,000 人（平成 21 年度）	

【施設名】 北九州市立子どもの館 HOW!	
【住所】 北九州市八幡西区黒崎三丁目 15 番 3 号 COMCITY 7 階	【概要】 多くの企業が企画立案や運営に関わる児童厚生施設 ●構成 ・子育てほのほのゾーン ・わんぱくゾーン ・体験・発見・挑戦ゾーン ・ふれあい・交流情報ゾーン ●イベント・ワークショップ等 ・遊び工房で無料工作、有料工作 ・ママのこころの栄養講座（年4回） ・昭和 30 年代の遊びイベント ・スポーツ大会 他
【設立主体】 北九州市	
【運営主体】 子ども未来ネットワーク北九州	
【開館時間】 10:00～19:00 休館：不定期	
【入館料】 ゾーン及びアイテムごとに有料 子ども 50～200 円程度	
【施設規模】 延床面積：5,500 ㎡ 商業ビル内に併設	
【入館者数】 556,195 人（平成 21 年度）	
	

【施設名】 沖縄こどもの国ワンダーミュージアム	
【住所】 沖縄県沖縄市胡屋5丁目7番1号	【概要】 自由に触れて遊べる参加型ミュージアム ●構成 ・ハンズオン展示物（マシュマロモニター、動くつきき等） ・ことばの森（絵本と言葉の空間） ・aibo シアター（5体の aibo が沖縄音楽に合わせて踊る） ・ぴんぽんぱん（工作キットの店） ・わじゃぶくろ（リサイクルマーケット） ・インハウス工房（市民参画を基盤にアーティストやデザイナー、学生などのクリエイターがミュージアムスタッフと一緒にオリジナル展示物の企画・開発や企画展などの準備運営を行う） ●イベント・ワークショップ等 ・土日祝日には、ものづくりやネイチャー探検、空想あそびなどのワークショップを開催。 ・期間限定の企画展も開催（例「感覚体験フィールド」） ・インハウス工房では毎週土曜日にアートワークショップを実施。
【設立主体】 沖縄市	
【運営主体】 財団法人 沖縄こども未来ゾーン運営財団	
【開館時間】 9:30～17:30（10月～3月は17:00まで） 休館：火曜日	
【入館料】 3歳以下無料、4歳～高校生100円、大人200円	
【施設規模】 延床面積：3,480 ㎡ 地上1階地下3階	
【入館者数】 151,510 人（平成 21 年度）	